

経営比較分析表（令和4年度決算）

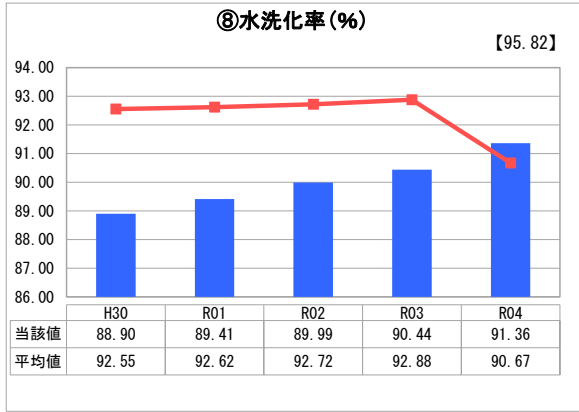
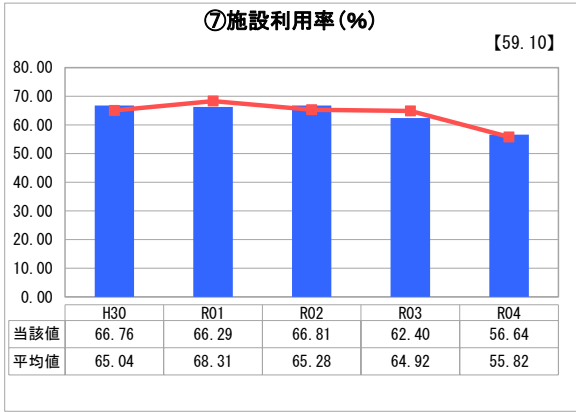
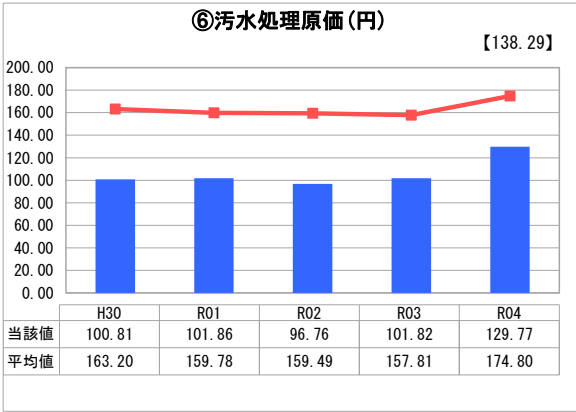
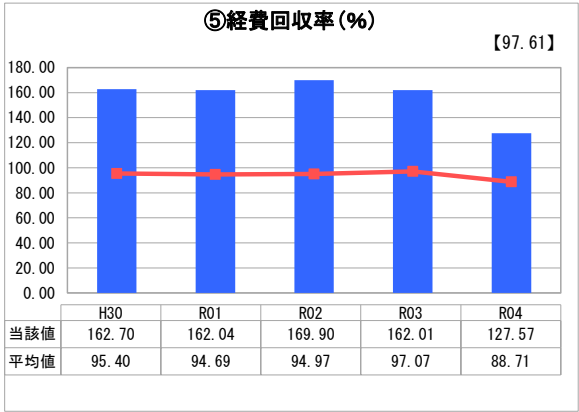
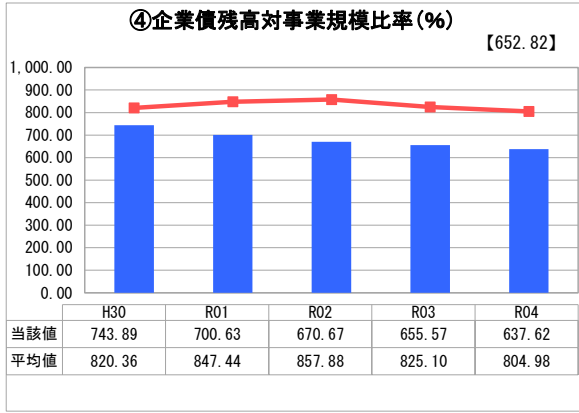
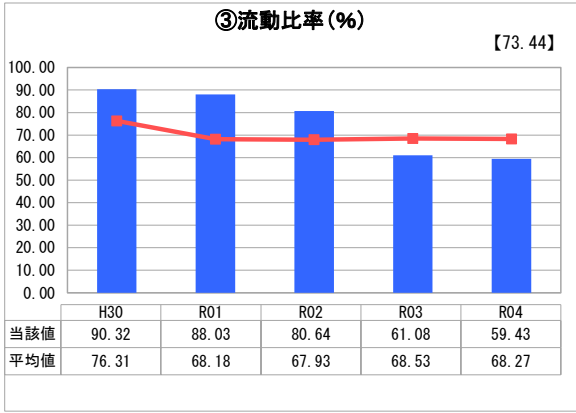
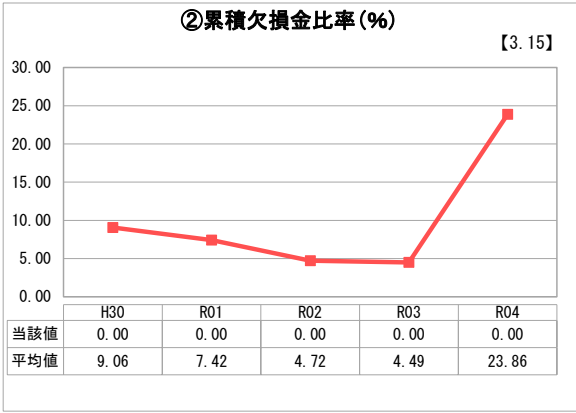
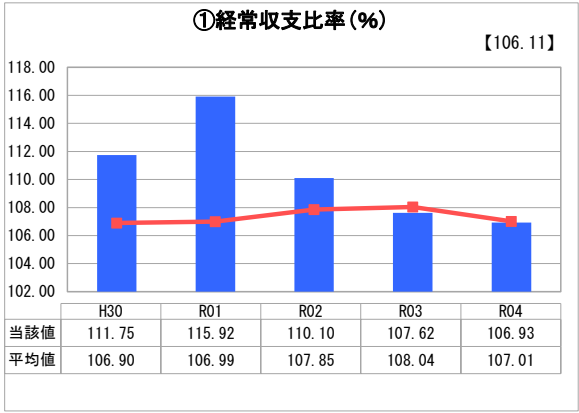
岩手県 宮古市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	64.46	62.38	95.40	3,080

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
48,038	1,259.15	38.15
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
29,626	10.51	2,818.84

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ①経常収支比率
経常費用に対する経常収益の割合を表す指標です。各年度とも黒字を示す100%を超えています。
- ②累積欠損金比率
複数年度にわたって累積した欠損金の割合を表す指標です。累積欠損金はありません。
- ③流動比率
短期的な債務に対する支払能力を表す指標です。次年度に支払う企業債の元金償還額が流動負債に計上されること等により100%を下回っています。
- ④企業債残高対事業規模比率
使用料収入に対する企業債残高の割合を表す指標です。下水道整備事業がほぼ完了し、企業債残高が減少していることから、当該比率も減少しています。
- ⑤経費回収率
経費をどの程度使用料収入で賄えているかを表した指標です。R04は汚水処理費（動力費等）の増加に伴い、当該比率は減少しています。
- ⑥汚水処理原価
汚水 1 m³当たりの処理費用を表す指標です。R04は動力費の増加に伴い当該比率は増加しましたが、類似団体よりも低い水準で推移しています。
- ⑦施設利用率
施設の処理能力に対する処理水量を表す指標で、施設の利用状況等を表す指標です。R04は施設の処理能力が増加し、平均処理水量が減少したことにより減少しています。
- ⑧水洗化率
水洗便所を設置している人口の割合を表す指標です。R04は処理区域内人口の減少により増加しています。

2. 老朽化の状況について

- ①有形固定資産減価償却率
資産の老朽化度合を表す指標です。類似団体より高い割合となっていますが、これは類似団体と比較して供用開始時期（昭和63年10月）が早かったためと考えられます。
- ②管渠老朽化率
下水道管の老朽化度合を表す指標です。S52から事業に着手しており、現在のところ老朽化した下水道管はありません。
- ③管渠改善率
下水道管を更新した割合を表す指標です。H28から下水道管の長寿命化事業により管渠の更新を行っています。なお、R04は下水道管の耐震補強工事を行いました。

全体総括

人口減少に伴う使用料収入の減少等により経営は厳しさを増しています。収支の安定を図るために、経費削減と併せて、使用料の見直しを検討する必要があります。また、長期的な視点で費用の低減に取り組むため、計画的に施設や下水道管の長寿命化を図る事業を行う必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。